

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	医療統計Ⅱ	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅢ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	瀬田 義雄		実務経験の有無・職種	有・情報処理技術者	
学習目的					
医療統計Ⅱでは具体的に求められる成果を解説し、診療情報管理士が病院統計および疾病統計の知識を身につけることを目的とする。まず、情報化の手段として基本的なグラフ表現と実際に求められる病院統計の手法を学ぶ他、単なるテクニカルな面で終わることなく、データを扱う上での研究方法や論理を学ぶ。					
到達目標					
診療情報管理士の業務として、病院統計、疾病統計、グラフ表現について理解する。					
教育方法等					
授業概要	医療機関で働く上で診療情報の取り扱いが必要なことであり、それを行うための知識が求められる。 授業では具体的な事例を踏まえて説明する。				
注意点	診療情報管理士として医療機関で仕事をする際に必要な知識を学ぶ。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	データのグラフ表現（1）		データの視覚化、棒グラフについて理解できる		
2回	データのグラフ表現（2）		順序尺度データ、ずらし棒グラフについて理解できる		
3回	データのグラフ表現（3）		円グラフ、パイグラフについて理解できる		
4回	データのグラフ表現（4）		帯グラフ、百分率棒グラフについて理解できる		
5回	データのグラフ表現（5）		折れ線グラフについて理解できる		
6回	データのグラフ表現（6）		折れ線グラフの平滑化について理解できる		
7回	データのグラフ表現（7）		レーダチャートについて理解できる		
8回	データのグラフ表現（8）		ヒストグラムについて理解できる		
9回	データのグラフ表現（9）		散布図、箱ひげ図について理解できる		
10回	データのグラフ表現（10）		3次元グラフについて理解できる		
11回	病院の統計資料（1）		病院統計の作成とその意義		
12回	病院の統計資料（2）		主な統計調査と評価指標		
13回	病院の統計資料（3）		主な医療評価指標		
14回	病院の統計資料（4）		悪性腫瘍の5年生存率		
15回	臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針		コホート研究と症例対象研究		